

令和3年秋期 金沢地区推進連絡会

1 日時

令和3年11月27日(土) 17:00~18:00

2 場所

金沢地区連合会館

3 参加者

(地域側) 自治会等地域団体関係	15名
(学校関係)	6名
(支援チーム、その他行政側)	
区役所	8名
区社会福祉協議会、地域ケアプラザ	2名
	計31名

4 意見交換要旨

司会進行：地域支援チームリーダー

- (1) 開会のあいさつ（地区連合会長）
- (2) 区役所出席者紹介（地域支援チームリーダー）
- (3) 区長のあいさつ（区長）
- (4) 第4期金沢地区地域保健計画の策定について（地域支援チームサブリーダー）
- (5) 意見交換

【スポーツ推進委員地区会長】

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い活動ができなかったが、活動したいとの声も多くあり、11月14日に地区の青年ソフトボール大会交流会を釜利谷スポーツセンターで行った。場所はスポーツ推進委員が借り、各自が感染症対策をとり、自主的に実施した。活動場所として、学校の体育館などの施設が利用できるありがたい。

【青少年指導員地区会長】

春はジャガイモ堀り、夏はサマーキャンプ、秋はみかん狩りを行っている。これらの事業については幅広く募集をかけるが、参加者の多くは子どもと母親であり、男性は健康づくりの意識は非常に高いが、高齢の男性の参加が非常に少ない。しかし、高齢の男性や夫婦の方十数名での参加ある地区や、役員以外の活動団体への声掛けにより、高齢者の参加も多い地区もある。そういう方々は青少年指導員がグラウンドの草刈りを手伝ってくれるということもある。このように自治会・町内会と何らかの関連性を持った団体の情報を持っていると、住民の参加やつながりが広がるので大事だ。

青少年指導員間で問題になっていることが二つある。一つ目は、いじめの問題は時代に沿って内容が変わり、対応も変化し、追いついていないと感じている。全般的に意識も非常に低いと感じるので勉強会を開き、意識を高め

なければいけない。

二つ目は、18歳から成人年齢になることに関しても、どういったことが違ってくるのか、どういった行動をしなければならぬかを話し合いをしていきたい。市、区と地区の青少年指導員協議会で勉強会を計画している。

【保健活動推進委員地区副会長】

保健活動推進委員は地域の育児教室の手伝いをしている。コロナ禍でも育児に関しては、参加者が0ということがなかった。こういった時だからこそ情報が必要で、友達を作ることが期待されている。

保健活動推進委員自体も、少しずつ自分たちの健康も含めてみんなに伝える企画をしたい。

【消防団第5分団長】

コロナ禍で防災訓練が大々的に行うことができない。しかし防災はいつ起こるか分からないので、いろいろな訓練が常に大事だと思っている。訓練にはみんなの協力が大事だと思っているのでよろしくお願ひしたい。

【金沢小学校校長】

コロナ禍の前は地域と交流していて、夏祭りとか盆踊りとか子どもたちも参加させてもらっていた。学校の方でもできるだけ地域に行事の参加を呼びかけていろいろな交流を考えてきたが、コロナ禍で大きく阻まれている状況である。

金沢小学校では木工教室をやっており、社会福祉協議会にお願いしている行事もある。できるだけ子どもたちに呼びかけ、地域の行事に参加できるような形をとっていきたい。

【八景小学校校長】

金沢小学校と同じようにコロナの前は地域の行事、区の行事に積極的に参加をする姿勢でいたが、夏祭りが中止になり、地域防災拠点の訓練もリーダー講習会を受けるという形での実施になった。また、地域防災拠点の訓練を11月6日に開催されたが、人数の限定もあり子どもたちがほとんど参加できなかった。コロナが落ち着いたら、以前のように訓練に子どもたちが参加し、地域と協力し、連携を深めていけるように教職員にも伝え、交流を深めたい。

【金沢中学校校長】

地域の中で中学生の活躍が段々減っている。中学生に期待される地域の中での活躍というのは、中学生になると部活動や塾などで、地域との関わりが減っていくという傾向があると思う。本校でもバーベキュー大会や夏祭りの協力し交流をさせてもらっていたので、コロナ禍で残念に思っている。

9月に緊急事態宣言で分散登校になり、少ない人数の中での交流しかできず、

子どもたちのコミュニケーション能力の低下に危機感を持っている。人とのかわりの中で子どもたちが学んでいかなければいけない場面を作っていかなければいけないので、コロナ禍でも、取組の必要性を感じている。

一方、オンラインで授業を配信しており、学校に出られない子どもたちにとって、家で学校の授業が見られ、コロナ禍だからこそできたと感じている。

本校もいろんな意味で子どもたちが頑張っている姿を地域に知っていただき、また地域の中で活躍できるようになっていければ嬉しい。

【地域支援チームリーダー】

第4期計画について、アンケート結果では基本的には継続が大事という意見をいただいております、第3期計画を継承するとともに、本日の会議も反映し、詳細については横井会長に一任するとのことで良いか。

→異議なし。

(6) その他

○ウォークラリーについて（青少年指導員地区会長）

春ごろに実施したい。

○移動販売「ユニクマ号」について（区社会福祉協議会次長、泥亀地域ケアプラザ所長）

実態の説明。

(7) 閉会